

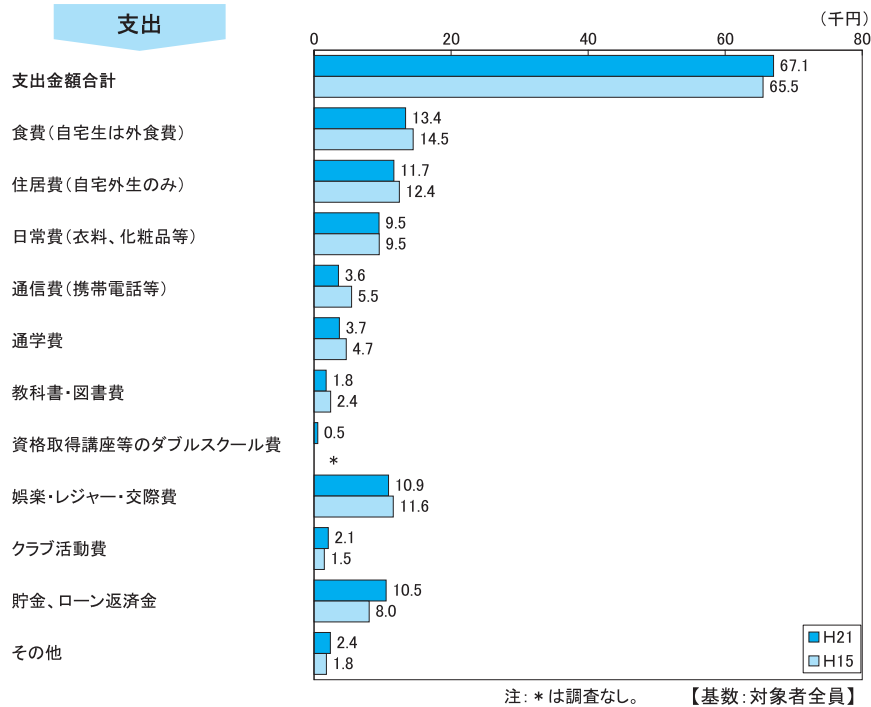
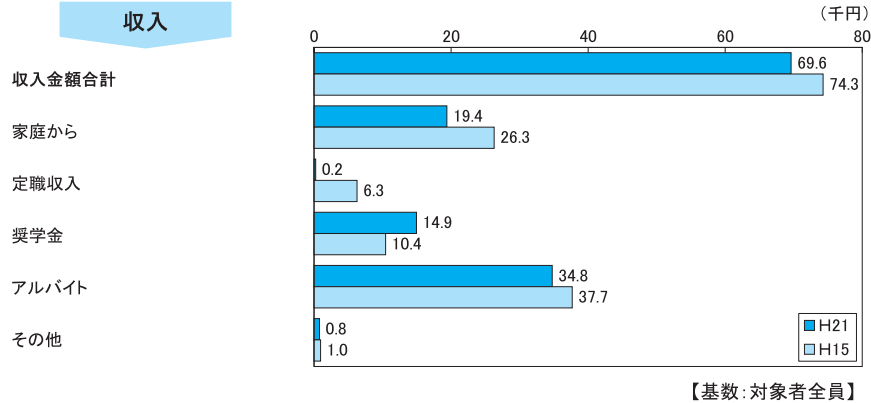
6-5 収入と支出

Q31

あなたの1ヶ月平均（授業期間中）の収入金額の内訳をご記入ください。
※収入がない項目には「0」を入力してください。

Q32

あなたの1ヶ月平均（授業期間中）の支出金額の内訳をご記入ください。
※支出がない項目には「0」を入力してください。



1ヶ月の平均収入は7万円弱で、平成15年度より若干ダウン。平均支出金額はほぼ同程度。

授業期間中の1ヶ月の平均収入金額の合計と、その内訳について、それぞれ実数を記入してもらった。その結果、収入金額の平均は69.62千円で、平成15年度調査の平均74.29千円に比べて、若干下回る。全対象者の内訳をみると、「アルバイト」（平均：34.76千円）が最も高く、「家庭から」（平均：19.39千円）が続く。一方、1ヶ月の平均総支出をみると、平成19年度調査では平均67.06千円で、平成15年度調査の平均65.52千円とそれほど違いはみられなかった。

平均収入金額の内訳を学部別にみると、どの学部も傾向に大きな違いはないが、外国語学部の「奨学金」収入については平均：35.45千円と突出しており、外国語学部2年次からのスタディアブロード制度による留学に備えていることが推測される。一方、平均支出金額の内訳を学部別にみた場合についても、学部ごとにそれほど大きな傾向の違いは認められない。しかし収入金額と同じく、外国語学部生のみ「貯金・ローン返済金」の額が平均：35.18千円と突出しており、留学に起因するものと考えられる。

全対象者の「定職収入」に焦点をあてると、平成15年度調査では平均6.27千円であったが、今回の調査では平均0.24千円と大きく減額となっており、これはフレックスコース廃止により、勤労学生の在学者数が減少していることに起因するものと考えられる。